様式１－１（省令第７条第１項第５号項関係）

**設計者の資格に関する調書**

 令和　　　年　　　月　　　日

広島市長　様

　　　　　　　　　　 　　　　 　住　所

工事主

　　　　　　　　　　　　 　　 　氏　名

法人の場合は、主たる事務所の所在地、

名称及び代表者の氏名

第13条第２項

第30条第２項

設計者が、宅地造成及び特定盛土等規制法　　　　　　　　　　に適合していることについて、調書を提出します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 設計者氏名生年月日 |  | 大正昭和　　 　年　 　月　 　日生平成 |
| ２ | 設計者現住所 |  |
| ３ | 勤務先の名称所在地 | （電話）　　　　　　　　　　　 |
| ４ | 資格該当条文 | 宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第２２条 | □第１号 | □第２号 | □第３号 | □第４号 | □第５号 |
| 〔第５号に該当する場合の資格の内容〕 | 登録等の番号 |
|  |
| 取得年月日 |
|  |
| ５ | 最終学歴 | 年　　月 | □卒業□中退 | 学校名 | 　  | 学部学科名 |  | 修業年数 | 年 |
| ６ | 勤務先の名称 | 職務内容 | 期間 | 期間合計 |
| 実務経歴 |  |  | 年　　月から　　年　　月まで（　　年　　月） |  　年　月 |
|
|  |  | 年　　月から　　年　　月まで（　　年　　月） |
|  |  | 年　　月から　　年　　月まで（　　年　　月） |
|  |  | 年　　月から　　年　　月まで（　　年　　月） |
| ７ | その他必要な事項 |  |

備考

１ 高さが５mを超える擁壁の設置、切土又は盛土をする土地の面積が1,500㎡を超える土地における排水施設の設置について、本調書の提出が必要です。

２ ４欄について、第５号に該当する場合は、別紙を参考に資格の内容を記載してください。また、資格の内容が技術士又は一級建築士である場合は登録等の番号及び取得年月日を記入してください。

３ 別紙を参考に、資格を有することを証する書類（卒業証明書、実務経験証明書、一級建築士等の証明書、宅地造成技術講習会修了書）の写しを添付して下さい。

＜別紙：政令等で定める資格の内容、資格を有することを証する書類＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 条項 | 資格の内容 | 書類（以下の書類の写し） |
| 政令第２２条第１号 | 大学の土木・建築課程を卒業後、２年以上の実務経験を有する者 | ・卒業証明書・実務経験証明書（様式１－２）等実務経験を証する書類 |
| 政令第２２条第２号 | 短期大学(３年制)の土木・建築課程を卒業後、３年以上の実務経験を有する者 |
| 政令第２２条第３号 | 短期大学、高等専門学校、旧制専門学校の土木・建築課程を卒業後、４年以上の実務経験を有する者 |
| 政令第２２条第４号 | 高等学校、旧制中学校の土木・建築課程を卒業後、７年以上の実務経験を有する者 |
| 政令第２２条第５号（省令第３５条第１号） | 土木・建築の技術に関し、１０年以上の実務経験を有する者で、国土交通大臣の認定する講習を修了した者 | ・宅地造成技術講習会修了証書・実務経験証明書（様式１－２）等実務経験を証する書類 |
| 政令第２２条第５号（省令第３５条第２号） | 大学院等で土木・建築関係を１年以上専攻した後、１年以上の実務経験を有する者 | ・大学院に１年以上在学したことの証明書・実務経験証明書（様式１－２）等実務経験を証する書類 |
| 政令第２２条第５号（省令第３５条第２号） | 技術士 | 建設部門農業部門（農業農村工学）森林部門（森林土木） | ・技術士の資格証明書 |
| 政令第２２条第５号（省令第３５条第２号） | 一級建築士 | ・一級建築士の資格証明書 |